

松戸市立東部小学校で 「学べる粒すけ授業」を開催

千葉県では、お米の県開発オリジナル品種「粒^{つぶ}すけ」について、「美味しさ」や「粒の大きさ」といった特徴を訴求し、認知度を向上させるためのプロモーションに取り組んでおり、今年度は、松戸市立東部小学校において、「学べる粒すけ授業」を実施します。授業では、児童が「粒すけ」を自分たちで炊いてみる調理実習や、「粒すけ」について学ぶ、出前授業（講話）を行います。なお、授業にはチーバくんも参加予定。松戸市からは市内の地元農産物（あじさいねぎ・大根・かぶ）を使った“お味噌汁”を提供します。

【「学べる粒すけ授業」について】

- 日時 令和6年10月31日（木）10時25分から12時20分まで
- 場所 松戸市立東部小学校〔千葉県松戸市高塚新田382-1〕
※関係者以外は入校できません
- 参加者 松戸市立東部小学校 5年生の1クラス
- 講師 千葉県農林総合研究センター 水稻・畑地園芸研究所 水田利用研究室
室長 林^{はやし} 玲子^{れいこ}（「粒すけ」の開発に携わった県職員）
- 内容 児童による調理実習や講話を通じて「粒すけ」の特徴や魅力を学ぶ
- 主催 千葉県
- 協力 千葉ジェッツ（荒尾^{あらお} 岳^{がく}選手が参加し児童と一緒に調理実習に参加する予定）
松戸市教育委員会

●千葉県産「粒すけ」の概要

「粒すけ」は、千葉県が13年かけて開発し、令和2年秋に本格デビューしたオリジナル品種です。「粒すけ」という名前には、大粒という品種の特徴がイメージでき、「自分の子どものように愛着をもってもらいたい」という想いが込められています。また、昨年度には、粒の大きさやおいしさをさらに訴求し、多くの消費者の方に手に取っていただけるように、新しいキャッチコピー「極上の大粒体験」を作成しました。

【本件に関する問い合わせ先】

〒271-8588 千葉県松戸市根本356 京葉ガスF松戸ビル4階
松戸市教育委員会 学校教育部 学校財務課 学校給食担当室
☎047-366-7463 FAX047-366-4349
✉ mckyuushoku@city.matsudo.chiba.jp